



4. 3系焼却炉 排ガス測定結果

月別焼却量		単位	測定回数	基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
排ガス		t	—	—	0.0	0.0	621.6	375.8	0.0	443.8	861.8						2,303.0	
ばい煙濃度	採取日	—	—	—						25日								
	採取場所	—	—	—						煙突入口							自主規制値	
	分析結果取得日	—	—	—						11月16日							0.01	
	ばいじん	濃度	g/m <sup>3</sup> N	2回/年							0.003							
		12%換算値	g/m <sup>3</sup> N	2回/年	0.15						0.003							
	硫酸化合物	濃度	volppm	2回/年	k値=17.5						23							20
		排出量	m <sup>3</sup> /h	2回/年							0.2							
	窒素化合物	濃度	volppm	2回/年							160							150
		12%換算値	volppm	2回/年	250						150							
	塩化水素	濃度	mg/m <sup>3</sup> N	2回/年							17							50
12%換算値		mg/m <sup>3</sup> N	2回/年	700						16								
全水銀	μg/m <sup>3</sup> N	2回/年		粒子+ガス=30以下						1.1								
D X N	採取日	—	—	—						25日								
	採取場所	—	—	—						煙突入口								
	分析結果取得日	—	—	—						11月16日								
	分析結果	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	1回/年	5						0.05600							0.1	

5. スラグ、燃えがら、溶融飛灰ダイオキシン類測定結果

区分	項目	単位	測定回数	基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
スラグ	採取日	—	—	—				22日								
	採取場所	—	—	—				バンカ								
	分析結果取得日	—	—	—						21日						
	分析結果	ng-TEQ/g-dry	1回/年	3						0(<0.1)						
燃えがら	採取日	—	—	—				22日								
	採取場所	—	—	—				バンカ								
	分析結果取得日	—	—	—						21日						
	分析結果	ng-TEQ/g-dry	1回/年	3						1.10						
溶融飛灰	採取日	—	—	—												
	採取場所	—	—	—												
	分析結果取得日	—	—	—												
	分析結果	ng-TEQ/g-dry	1回/年	3												

6. 冷却設備及び排ガス処理設備から溶融飛灰セメント資源化のため運搬を行った年月日

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
溶融飛灰	1回目	10日	15日	21日	7日	9日		18日				
	2回目	14日			27日	24日		19日				
	3回目							23日				
クリンカ (塊)	1回目			5日	3日	9日						
	2回目				7日	5日						
	3回目				25日							
	4回目				28日							

※溶融飛灰は、稼働中、随時排出され灰バンカからセメント原料化のためフレコンに集積後、搬出される。 ※クリンカは、資源化不適のため、むつ市青森クリーンへ搬出される。